

交野市教委 ニュース

第124号 (令和2年2月25日発行)

令和元年度 小中一貫カリキュラム検討委員会

2月18日(水)、第3回交野市小中一貫カリキュラム検討委員会が開催されました。各学校から計44名の先生方が集まり、今回は、次年度からの小中一貫教育全面実施に向けて作成した「新たな科」の計画について、4つの学園からの報告がありました。以下、各学園の「新たな科」を紹介いたします。



モデル学園より「新たな科」の報告

交野が原学園 (一中校区)

モデル学園としての3年間の取組みを含め、今回作成した「地域いのち科」の計画を報告されました。交野が原学園では、友だちとともに地域に守られ地域とともに成長し将来は地域に貢献する交野が原



っ子の育成を目標とし、大きくは平和学習や障がい者理解を中心とした、「いのち」に関する内容と校区探検や社会見学から職場体験につながる、「地域」に関わる内容の2つで、9年間の系統性のある取組みを進めていくとの発表が3名の先生からありました。

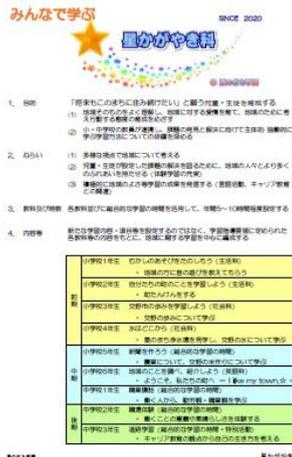
たなばた学園 (二中校区)

たなばた学園は、「ゆめ★ふるさと科」として、めざす子ども像を「未来の社会に夢をもち、主体的に課題を探求する子ども」とし、小学1年生では学校だいすきに始まり4年生では暮らしと仕事、中学1年生では仕事や働くことについて学ぶ取組みと、国際理解教育と外国語活動等てつなく取組みを計画しています。中学校3年生では英語でふるさとの魅力をプレゼンテーションする活動を設定し、育成した資質・能力が達成できるような内容となっています。

学年	学習目標	学習内容	評価方法
小学1年生	学校がいじょうに好きになる	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
小学2年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
小学3年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
小学4年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
小学5年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
小学6年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
中学1年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
中学2年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録
中学3年生	学校生活の楽しさを体験する	学校生活の楽しさを体験する	観察・観察記録

星のまち学園 (三中校区)

星のまち学園では、義務教育9年間を見通したカリキュラムにおいて、学年区分を児童・生徒の発達段階に合わせて小学校1年～4年生の前期と5年～中学1年生の中期、中学2年、3年生の後期の3段階で設定されています。「星かがやき科」においても、「将来もこのまちに住み続けた」と願う児童・生徒の育成を目的とし、小学1年生の生活科、小学3、4年生の社会科、また英語科や総合的な学習の時間等のあらゆる教科をつなぎ、地域に関する学習を中心に編成されています。



天の川学園 (四中校区)

天の川学園では、「未来を切り拓く子ども」を目標に総合的な学習の時間及び外国語活動を大きな柱として新たな科が系統生を持った取組みになるように計画をし、特にこれらのカリキュラムが効率的・効果的・系統的になるように意識したとの報告がありました。

発表者からも「話してつなごう！その思い」のテーマのもと小学校・中学校の教職員がコミュニケーションをすることの大切さについても話されました。

